



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年2月7日

上場会社名 株式会社中西製作所 上場取引所 東
コード番号 5941 URL <https://www.nakanishi.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中西 一真
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 吉川 日出行 TEL 03-6679-3007
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	27,027	9.2	1,179	78.9	1,287	70.1	827	93.5
2024年3月期第3四半期	24,758	20.4	659	122.8	756	80.6	427	52.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	131.74	—
2024年3月期第3四半期	67.92	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	29,463	19,500	66.2
2024年3月期	29,097	19,108	65.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 19,500百万円 2024年3月期 19,108百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	73.00	73.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期（予想）				66.00	66.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	1.1	1,810	△8.0	1,930	△7.5	1,377	△9.4	219.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	6,306,000株	2024年3月期	6,306,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	22,379株	2024年3月期	27,500株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	6,281,461株	2024年3月期3Q	6,296,462株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の詳細につきましては、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期貸借対照表に関する注記)	6
(四半期損益計算書に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調を維持したものの、一部では足踏みが見られました。

個人消費では夏場のボーナスや旅行需要等で底堅さを維持しつつも、物価高が消費意欲の十分な回復を妨げております。また、企業部門では好調な収益を背景に設備投資に対する意欲が高まっているものの、人手不足が大きな課題となっております。

景気は今後も緩やかな回復基調が続くと予想されておりますが、海外の動向や国内の物価上昇の状況など不確定要素は多く、先行きは依然として不透明な情勢にあります。

このような状況のもと、当社は、業務用厨房機器の総合メーカーとして、食中毒や異物混入問題といった「食の安全・安心」という基本的課題に真摯に向き合い、労働人口減少社会にも対応できる自動化・省力化を突き詰めた製品の開発に努め、また様々な顧客ニーズに対応した厨房機器・厨房システムの提案を心がけることで、業績の向上に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は、270億27百万円（前年同期比9.2%増）となりました。利益につきましては、社員給与のベースアップや旅費交通費の増加等により販売費及び一般管理費が増加するも、売上高増の影響が大きく、営業利益は11億79百万円（前年同期比78.9%増）、経常利益は12億87百万円（前年同期比70.1%増）、四半期純利益は8億27百万円（前年同期比93.5%増）となりました。

なお、当社は、業務用厨房機器製造販売事業の主要販売先である学校給食関連の納期が夏季及び年度末に集中しているため、売上高が第1、第3四半期会計期間に比べて第2、第4四半期会計期間、特に3月に多くなる傾向にあります。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①業務用厨房機器製造販売事業

業務用厨房機器製造販売事業につきましては、売上高は269億51百万円（前年同期比9.2%増）、セグメント利益は11億39百万円（前年同期比83.7%増）となりました。

②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業につきましては、売上高は76百万円（前年同期比1.4%増）、セグメント利益は39百万円（前年同期比2.0%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ3億66百万円増加し、294億63百万円となりました。これは主に、現金及び預金が6億4百万円、受取手形及び売掛金が10億円減少したものの、商品及び製品が11億85百万円、投資有価証券が2億63百万円増加したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ26百万円減少し、99億62百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が36百万円、電子記録債務が1億63百万円増加したものの、未払法人税等が2億71百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ3億92百万円増加し、195億円となりました。これは主に、剰余金の配当が4億58百万円あったものの、四半期純利益を8億27百万円計上し、その他有価証券評価差額金が16百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期業績予想につきましては、現時点において、2024年5月10日の決算発表時に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,810,018	5,205,910
受取手形及び売掛金	7,916,284	6,915,569
商品及び製品	1,829,165	3,014,690
仕掛品	1,074,690	1,381,435
原材料及び貯蔵品	936,382	1,061,268
その他	189,275	398,212
貸倒引当金	△11,874	△8,298
流動資産合計	17,743,943	17,968,788
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,434,950	3,345,038
土地	4,054,948	4,054,948
その他（純額）	623,288	578,035
有形固定資産合計	8,113,187	7,978,022
無形固定資産		
無形固定資産	555,570	476,042
投資その他の資産		
投資有価証券	1,671,079	1,934,168
前払年金費用	262,868	270,798
繰延税金資産	241,417	186,887
その他	533,830	657,439
貸倒引当金	△24,834	△8,301
投資その他の資産合計	2,684,361	3,040,993
固定資産合計	11,353,118	11,495,058
資産合計	29,097,061	29,463,846
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,537,049	3,573,231
電子記録債務	2,235,471	2,398,914
短期借入金	700,000	700,000
未払費用	417,010	464,138
未払法人税等	398,776	127,536
賞与引当金	360,939	196,990
災害損失引当金	47,903	—
その他	988,031	1,235,716
流動負債合計	8,685,182	8,696,529
固定負債		
長期未払金	140,429	73,922
退職給付引当金	741,750	772,698
再評価に係る繰延税金負債	298,917	298,917
その他	122,597	120,793
固定負債合計	1,303,695	1,266,332
負債合計	9,988,877	9,962,861

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,445,600	1,445,600
資本剰余金	1,539,883	1,542,251
利益剰余金	16,275,722	16,644,880
自己株式	△46,740	△38,036
株主資本合計	19,214,464	19,594,694
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	795,891	812,503
繰延ヘッジ損益	5,443	1,402
土地再評価差額金	△907,615	△907,615
評価・換算差額等合計	△106,280	△93,709
純資産合計	19,108,184	19,500,985
負債純資産合計	29,097,061	29,463,846

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	24,758,726	27,027,306
売上原価	19,251,265	20,533,499
売上総利益	5,507,460	6,493,807
販売費及び一般管理費	4,848,428	5,314,563
営業利益	659,031	1,179,244
営業外収益		
受取配当金	21,341	28,927
仕入割引	45,849	41,433
スクラップ売却益	16,507	23,612
その他	19,745	18,971
営業外収益合計	103,443	112,944
営業外費用		
支払利息	2,687	3,723
株主優待費用	1,673	—
その他	1,435	1,300
営業外費用合計	5,796	5,023
経常利益	756,678	1,287,165
特別利益		
固定資産売却益	79	245
災害損失引当金戻入額	—	8,503
特別利益合計	79	8,748
特別損失		
固定資産除却損	9,777	12,941
特別損失合計	9,777	12,941
税引前四半期純利益	746,980	1,282,972
法人税、住民税及び事業税	206,718	406,470
法人税等調整額	112,620	49,013
法人税等合計	319,338	455,483
四半期純利益	427,641	827,488

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

2024年6月27日開催の取締役会決議に基づき、2024年7月26日付で取締役に対する譲渡制限付株式報酬としての自己株式5,121株の処分しており、処分差額を資本剰余金に計上しております。

この結果、当第3四半期累計期間において自己株式が8,703千円減少、資本剰余金が2,367千円増加し、自己株式が38,036千円、資本剰余金が1,542,251千円となっております。

(四半期貸借対照表に関する注記)

1 四半期会計期間末日満期手形及び電子記録債務

四半期会計期間末日満期手形及び電子記録債務の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当四半期会計期間の末日が金融機関の休日であったため、次の四半期会計期間末日満期手形及び電子記録債務が当四半期会計期間末日残高に含まれております。

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
受取手形	26,558千円	83,454千円
支払手形	75,926	279,550
電子記録債務	428,448	493,267

2 コミットメントライン契約

当社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行1行とコミットメントライン契約を締結しております。コミットメントライン契約に基づく借入未実行残高は次のとおりであります。

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
コミットメントラインの総額	1,000,000千円	1,000,000千円
借入実行残高	—	—
差引額	1,000,000	1,000,000

(四半期損益計算書に関する注記)

売上高の季節的変動

前第3四半期累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)及び当第3四半期累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

当社は、業務用厨房機器製造販売事業の主要販売先である学校給食関連の納期が夏季及び年度末に集中しているため、売上高が第1、第3四半期会計期間に比べて第2、第4四半期会計期間、特に3月に多くなる傾向にあります。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
減価償却費	411,247千円	407,409千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益計算書計上額
	業務用厨房機器製造販売事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	24,683,697	75,028	24,758,726	—	24,758,726
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	24,683,697	75,028	24,758,726	—	24,758,726
セグメント利益	620,325	38,705	659,031	—	659,031

(注) 各報告セグメントにおける利益は、営業利益を使用しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益計算書計上額
	業務用厨房機器製造販売事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,951,206	76,099	27,027,306	—	27,027,306
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	26,951,206	76,099	27,027,306	—	27,027,306
セグメント利益	1,139,758	39,485	1,179,244	—	1,179,244

(注) 各報告セグメントにおける利益は、営業利益を使用しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。